

仏留置給。迦葉・阿難等、馬鳴・竜樹等、天台・伝教等の弘通せさせ給はざる正法なり。求云、其
 形貌如何。答云、一は日本乃至一閻浮提一同に本門の教主釈尊を本尊とすべし。所謂宝塔の内の釈迦
 ・多宝、外の諸仏、並に上行等の四菩薩脇士となるべし。二には本門の戒壇。三には日本乃至漢土・
 月氏・一閻浮提に人ごとに有智無智をきはらず一同に他事をすてて南無妙法蓮華經と唱べし。此事いま
 だひろまらず。一閻浮提の内に仏滅後二千二百二十五年が間、一人も唱えず。日蓮一人南無妙法蓮華經
 ・南無妙法蓮華經と声もをしまず唱るなり。例せば風に随て波の大小あり、薪によて火の高下あり、池
 に随て蓮の大小あり、雨の大小は竜による、根ふかければ枝しげし、源遠れば流ながしというこれなり。
 周の代七百年文王の礼・孝による。秦世ほどもなし。始皇の左道なり。日蓮が慈悲曠大ならば南無妙
 法蓮華經は万年の外未來までもながるべし。日本国の一切衆生の盲目をひらける功德あり、無間地獄の
 道をふさぎぬ。此功德は伝教・天台にも超へ、竜樹・迦葉にもすぐれたり。極樂百年の修行は穢土の一
 日の功に及ばず。正像二千年の弘通は末法一時に劣るか。是はひとへに日蓮が智のかしこきにはあらず、
 時のしからしむる耳。春は花さき、秋は菓なる、夏はあたくかに、冬はつめたし。時のしからしむるに
 有ずや。

へ「我が滅度の後後の五百歳の中、閻浮提に広宣流布して、断絶して悪魔・魔民・諸天・竜・夜叉・鳩槃
 荼等に其の便を得せしむること無かれ」等云云。此經文若むなしくなるならば、舍利弗は華光如来とな
 らじ。迦葉尊者は光明如来とならじ。目犍は多摩羅跋梅檀香仏とならじ。阿難は山海慧自在通王仏と